

横浜国際プール再整備事業計画を策定しました

横浜市では、横浜国際プールの再整備にあたり、市民の皆様のご意見、関係団体の皆様や地域の皆様との意見交換等を踏まえ、横浜国際プール再整備事業計画を策定しました。

今後、本計画をもとに再整備事業を進めていきます。

1 横浜国際プール再整備事業計画について

(1) リニューアルビジョン

「次世代を育む複合型スポーツアリーナ～子どもが主役の夢とにぎわいが生まれる場所に～」

(2) 再整備の主な内容

- メインアリーナを通年スポーツフロア化し、観客席の増設、大型映像装置更新・設置、空調設備更新、音響設備更新、スイート・ラウンジやファミリー席等整備、特定天井脱落対策等を行います。
- サブプールの機能強化を図るため、長水路（50m）を生かしながら、観客席の増設、映像装置、空調設備の改修等を行います。
- だれでも更衣室、バリアフリートイレ、多目的スペース等の付帯設備を持つ、インクルーシブな視点を踏まえた練習用プールを整備します。
- 幅広い世代が自由に訪れ交流ができ、子どもたちが学習等もできるスペースとしてコミュニケーションスペースやスポーツマンガライブラリー、屋外遊具等を設置します。
- 太陽光発電、高効率空調設備等による脱炭素化の推進、かまどベンチやソーラー街路灯等の設置による地域防災力の向上を図ります。
- 北山田駅から横浜国際プールまでの経路に斜行モノレールを整備することで、車いす利用者やベビーカーをはじめ、施設利用者へのバリアフリー経路の確保を進めます。

※詳しくは次の横浜市ホームページでご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kanko-bunka/sports/shinko/saiseibi/pool/plan.html>



2 今後の進め方

今回策定した事業計画をもとに、今後、PFI※での事業実施に向けた手続きを進めます。スケジュールについては今後精査します。

※PFI:公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修や維持管理・運営を行うものです。

※令和6年11月14日に公表した市民意見募集のご意見について居住地の集計を再度精査し、「居住地不明」と分類していた5通が「市内在住の方」と確認できたことから、本事業計画にはその分類結果を反映させています。

お問合せ先

にぎわいスポーツ文化局スポーツ振興課長 高梨 潤一 TEL 045-671-3237



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

